



湘南鷹取2丁目自治会
自治会報
令和6年(2024年)7月9日発行
文責/藤島 紀雄
(イラストは@いらすとや)

《総務》連合自治会総会のご報告

6月30日(日)、1・4丁目自治会館で、湘南鷹取連合自治会第5回総会が行われました。

湘南鷹取7自治会を包括する大きな組織です。自治会員総数が2508人、当日の出席者は30人と少人数でしたが、総世帯数2508、委任状参加が1985、約80%の参加で、総会は成立しました。

まつり実行委員会、体振、青少年など7つの連合自治会内横断組織の決算報告・予算案・役員人事等について審議が行われ、全議案にご賛同をいただきました。

会員の皆様に、あらためて感謝申し上げます。

《福祉》①敬老のお祝いについて

当自治会では今年度も、70歳以上の方にご長寿への祝意をあらわすために、ささやかなプレゼントを用意します。

今年も、下記の2種類の名簿に基づいて該当する方の名簿を作成することにしました。

1. 市役所から提供される、湘南鷹取2丁目に住民登録されている70歳以上の方のリスト。
2. 2丁目に住民登録されていないが、自治会員の世帯に同居されている方の申し出。

つきましては、1,2について以下のお願いをいたしたく、よろしくごお願い申し上げます。

1. このリストは適正管理の上、この目的にのみ使用し、終了後は返却することが義務付けられています。該当ご本人で、このリストに載らないように希望される方は、7月19日(金)までに、住所・氏名を追浜行政センター(Fax866-7550)へ書いたもの(口頭ではなく記録に残るもの)でご連絡ください。
2. 個人情報保護の観点から、同居されていても住民登録が未登録の方は、情報(住所・氏名・生年月日)を書いたものを、密封のうえ、8月9日までに藤島宅の郵便受けに入れておいてください。

《福祉》②「赤十字会員増強運動」結果報告

先月行われた「赤十字会員増強運動」では、皆さまに多大なご協力をいただきました。皆さまのご協力で、例年以上の成果を上げることができました。結果は、以下のとおりです。

合計金額 20万7,950円(昨年比 +4,150円)

還付金詐欺にご注意を！

事例 1

「減税の関係で、還付金や助成金があります。」と言われ、口座番号などを伝えてキャッシュカードを渡してしまった。

事例 2

「市の保険課ですが、医療費の還付金があります」と不審な電話があった。いわれるまま ATM を操作して金をだまし取られた。

事例 3

携帯電話に「給付金配布につきお客様の所在確認」とメールが届いた。

●還付金詐欺犯の通常手口は、電話で「還付金を払い戻しますから」と使用頻度の少ない ATM へ被害者を誘導。ATM の機械の操作を電話で指示。指示された通りに機械を操作した結果、大金を犯人の口座に振り込むことになってしまうのです。

●カード詐欺の手口は「カードを取りに行きます。暗証番号を教えてください」とキャッシュカードを詐取するものです。渡してしまえば、口座内の預金がすべて引き出されてしまいます。警察官が通帳やキャッシュカードを取りに行くことは絶対にありません。警察官や銀行協会を名乗る者にキャッシュカードを手渡したり、暗証番号を教えたりしてはいけません。

●横須賀市に「保険課」という課はありません。「保険課」と言ったら、まちがいなく詐欺です。

●携帯電話での不審なメールに対し、指定されたアドレスに返信メールをする必要はなく、また、絶対にしてはいけません。

留守番電話にして、電話に絶対出ないこと！

留守電で安心！



大切な用事のある相手なら、留守番電話に吹き込んでくれます。相手が名乗ってから電話に出ればいいのです。留守番電話にして、電話に絶対出ないこと！を徹底してください。

【各警察署及び市役所の連絡先】

田浦警察署 861-0110 横須賀市市民生活課 822-9707

《防災》鷹中生と合同防災訓練

例年行われている「地域連携 day」が6月30日(金)に開催されました。鷹取中学の総合学習によるもので、鷹中の子どもたちが地域の人と一緒に防災訓練をするものです。

今年の2丁目の子どもは合計17名、防災隊隊員+防災委員の指導で2時間の訓練に参加しました。座学に始まり、①防災機材の取り扱い②車椅子による要援護者の搬送③広報車でマイク使用広報④2丁目全域の警戒警備活動、と、4班に分かれて、災害時の活動を体験しました。災害時には町内の手助けをしたい、と子どもたちは意気込んでいました。

燃せるごみの出し方にご注意を！

燃せるごみ収集の日、カラスネットを地面に触れるまで垂れ下げてください。
少しでも隙間があると、カラスはごみを引きずり出して漁ります！
くれぐれも、よろしくお願いします。

《総務》コミュニティ広場で楽しく、いい汗、テニス満喫！

コミュニティ広場は鷹取公園の入り口近くにあるテニスコートとグラウンドからなる“皆さんのふれあい広場”で、7自治会が管理、運営費を分担し運営しています。現在、2丁目にお住まいの方でテニスやソフトボールなどを楽しんでおられる方がたくさんおられます。

テニス同好会の月会費は、硬式750円(ジュニアは250円)、軟式600円(ジュニアは募集していません)、入会金は硬式が1,000円、軟式は無料です。

ご希望の方は総務(村澤、原)までお問い合わせください。

掲示板

【活動予定】

- ☆公園清掃 :7月20日(土)10時から、第2公園(三角、G公園)、第5公園(ゴリ公)
5分間ひと掃き・同日9時30分から35分まで お願いします
- ☆防犯パトロール :鷹中バス停前集合、28日(日)午後5時30分から(8、18日は酷暑対策でお休みです)
- ☆7自治会合同パトロール :美装向かい側広場集合、15日(月)午後2時から
- ☆いきいきサロン :24日(水)10時から12時まで、2/3丁目自治会館にて、出前トーク
(終活について:市特別福祉専門官)、および茶話会

【会員の動き】

- ☆ご退会 :お二方が5月27日付け及び6月29日付けで退会されました(21班、13班)
- ☆ご逝去 :お三方が5月5日、6月7日及び6月8日にご逝去されました(24班、20班、6班)

謹んでお悔やみ申し上げます。

里親花壇だより

里親花壇には今、ヘメロカリスの仲間、ノカンゾウ・ヤブカンゾウ・ヘメロカリスの橙色の花が咲いています。これらの花はヘメロカリス属に分類され、どれも一見、ユリやスカシユリのようにユリ属ではありません。園芸的にはノカンゾウやヤブカンゾウを品種改良した園芸品種をヘメロカリスと呼んでいるようです。花壇の名札では、はっきりノカンゾウ（一重咲・花被片6枚）・ヤブカンゾウ（八重咲）とは同定しかねるものをヘメロカリスとしてあります。ヘメロカリスは実に多くの品種があり、土を選ばず、植えばなしてもよく育ちます。6月中旬頃から咲き出して、8月頃まで見られるでしょうか。ただ、この花（ノカンゾウ・ヤブカンゾウ・ハマカンゾウ・ニッコウキスゲ・ユウスゲなどが同じ仲間です）は一日花、つまり朝咲いて夜しぼむ1日だけの花です。英語では day lily と呼びます。蕾が多ければ次々と咲きますが、その株自体の開花期はそう長くはないでしょう。



ヘメロカリス
花壇入り口入って右側
2024-7-02 撮影 (N.K)

ヘメロカリス・ユリ・スカシユリの違いは、花の咲き方を見ると分かります。ユリは横を向いて咲き、スカシユリは真上を向いて、ヘメロカリスは斜め上を向いて咲きます。また葉の様子にはもっとはっきりした違いがあります。ユリ・スカシユリは一本直立した茎に何枚も小さな葉（茎生葉）が生えますが、ヘメロカリスは根本から細長い葉（根生葉）が生えます。葉を見て、花の向きを見れば、これらの区別は出来るでしょう。

ノカンゾウ・ヤブカンゾウ・ハマカンゾウは三浦半島ではよく見られ、ノカンゾウ・ヤブカンゾウは土手・草原・田畑の畔など身近な場所に見られますが、最近は数が減っているように思います。ハマカンゾウは海岸の崖などに見られ、小網代の森では河口湿原に沢山植えられています。

なお、花壇は出入り自由です。どうぞ園内に入って花を見てください。アジサイなどフェンスの外（道路）からでは見られないものが沢山あります。

(N.N)

睦会：第3公園わきの新設花壇について

5月号でお伝えしました、2丁目地区から南町へ通ずる市道開墾のお話です。

第3公園を右側に見て、この公園唯一の出入り口の真向かいに、少しばかりの土地があります。現況は雑草が生い茂る状態になっていました。時折雑草の刈り取りが実施されていましたが、すぐに雑草が繁り「いたちごっこ」が続いていました。

この対象地を花壇として維持できれば、周辺環境の継続した改善につながるものと考え、今般一部を開墾し手前には幅1mの花壇とする計画です。そして奥側には皇帝ダリア 15本～20本を移植しました。

掘り起こしたところ、永年手が加えられてなかったのでしょうか、種々の木の根っこが次々と現れます、この処理に多大な労力を要しました。



花壇の千日紅に
蝶々が:
2024-7-04
撮影 (N.K)

全体的な土地利用ではありませんが暫定的に幅1～2m、長さ約7～8mになるでしょうか、ここに「さつま芋」の苗40本ほどを2列に植え付けました、今後対象地を広げる予定です。南町に向かって進むと左手に急な階段があり、ここが南町と2丁目の境となる地点と思われるます。この地点までを整備し花壇として利用できれば、周辺を含めての環境改善が図られるものと期待しております。

これまでこの現場は、木々や雑草がうっそうとした状態にあって見通しもよくなく、安全の視点からも何とかすべきではないかと、かねて思いを強くしておりました。近々、頭上に延びた雑木の枝葉を適切に切り取るなど、自然を残しながら、なお環境を改善する活動を続け、少しでも地域に貢献できればと思っております。

おそらく、今後半年から1年後にはこの景観も大きく変化していくのではないかと、楽しみながら取り組んでいきたいと思っております。

会長：正岡一男